

# 地域で取組む…地産地消！！

今年度は昨年に引き続き横手市立金沢小学校の協力のもと、地域住民との地産地消に取り組んでいます。  
 金沢地域での創造運動も2年目となり、昨年の経験を生かし、金沢小学校児童、金沢保育園児、地域住民、資源保全隊、横手やきそばサンライ'Sの方々とともに今年度はキャベツ、トウモロコシの栽培に取り組みました。

- 1) 6月13日は、あいにくの小雨の中、開会式を講堂内で行いその後、金沢小学校児童を中心に、キャベツ600株、トウモロコシ50株をそれぞれ学年毎に作業分担し植付け作業を行いました。その際、金沢保育園児も応援団としてかけつけ、お兄さん、お姉さんの頑張りを一生懸命応援してもらいました。
- 2) 8月10日には夏休み中ということもあり、地元子供会でトウモロコシの収穫と試食会をそれぞれ開催しました。
- 3) 9月2日には、横手やきそば B-1グランプリ（会場：ふるさと村）に提供するキャベツの収穫を6年生児童を中心に行い、畑から玄関までは急遽保育園児に協力してもらうなど、地域みんなで収穫作業を楽しく学習することができました。
- 4) 啓発普及活動として、のぼり旗の設置やオリジナル文具セット、自由帳及び横手地域農業指導センターから提供していただいたメモ帳の配布を行いました。

昨年同様に金沢小学校児童には夏休み中もキャベツの管理をしてもらいましたし、保育園児には収穫した少し重いキャベツを一生懸命運んでもらいました。横手やきそばサンライ'Sの皆さんにはその都度美味しいやきそばを提供してもらい、資源保全隊を始め地元法人組織には裏方として色々な作業（苗の準備、マルチの設置、栽培・収穫の指導、後片付け）をしていただきました。一人一人の協力と地元児童の育成をみんなが考え、参加していただいた今年の創造運動は充実した実りある活動になったと思います。来年度は対象を別の地域へ移行し、地域活性化のため積極的に創造運動に取り組んでいきたいと思っています。



活動体制	
実施主体	水土里ネット南旭川（秋田県南旭川水系土地改良区）
後援・連携	水土里ネット秋田平鹿支部、横手地域資源保全隊（金沢地区）
実施期間	6月13日、8月10日、9月2日
参加者	横手市立金沢小学校児童他83名、金沢保育園児他38名、横手地域資源保全隊57名、横手やきそばサンライ'S 19名、土地改良区職員3名 計200名
報道関連	秋田さきがけ
活動実施年数	8年目（H18年～）
連絡先	〒013-0060 横手市条里一丁目1番70号 秋田県南旭川水系土地改良区 TEL.0182-33-7200
その他	さなえ賞（H19）県奨励賞（H19）県知事賞（H22）21創造運動大賞（H26）

## 【活動内容に対する自己評価】 水土里ネット南旭川（照井 元）

○活動の目標及び達成率	目標 野菜づくりの大切さ、大変さを理解する				
	達成率 90%				
○活動に対する評価	学校教育の一環として地産地消は基より、キャベツやトウモロコシの栽培を通じ食物の大切さを指導することが出来たことは大変良かったと思う。				
判定基準	自己判定（達成度）		判定基準	自己判定（達成度）	
	判定	評価等		判定	評価等
1. 取組体制について			②運動の発展・拡大	A	横手市内の小学校を順番に回り、運動を年々広く展開している。
①役職員・組合員の参加	B	学校等の連携もあり、地域の皆さんにもっと参画していた。	③運動の計画性	A	水土里ネットについて、児童の皆さんと作業やコミュニケーションを通じ、理解をしていただいた。
②後継者育成の工夫	A	横手地域資源保全隊と合同で取り組んでいる。	4. 運動の成果		
2. 活動の意味性について			a. 組織活性化	A	総代会や広報誌の発行を通じ、意識向上に努めている。
①基本理念の設定	A	管内の地域を2年毎に順番を決め、取り組んでいる。	b. 地域農業	A	資源保全隊を中核に地域に合わせた運動を展開している。
②地域の歴史等の伝承	A	地産地消を生かした取り組みをしている。	c. 地域コミュニティー	A	地域住民は基より関係団体の協力を促し、運動を展開している。
③運動の先駆性	B	継続的な運動（地域の活性化）に取り組んでいる。	d. 地域資源管理	B	毎年取り組みの方法を変えながら、地域資源の保全に繋がる運動を展開している。
3. 運動の継続性・発展性			5. 今後の課題等について		
①運動の継続性	A	経費を余りかけず啓発普及に力を入れている。	・時代のニーズに合う、地域が必要とする継続な運動を末永く展開していきたい。		

（自己判定）A：大いに達成している B：達成している C：少しは達成している D：達成していない E：その他